



SHIGAポリスNEWS

滋賀県の防犯情報を発信します。

令和7年

Vol.4

警察等に偽装した電話番号からの着信に注意！！

あれ？警察から電話？



あなたが犯罪に関与している。
逮捕状が出ている。

口座を調べるので口座の
情報を教えてほしい

表示された番号は警察署だけど、
本当に警察なのかな・・・

※実在の警察署等の番号が表示されます

これは、発信者番号が実在する警察署の番号に偽装されている
ものです！



最近全国各地でこの手口の詐欺が増加しています。
警察官が「あなたに容疑がかかっています」等と電話で
告げたり、LINEなどのメッセージアプリでやり取りをす
ることはありません！！

ポリスポイント！

●一度電話を切って、自身で調べた警察の番号か、#9110に
かけて確認しましょう



滋賀県警察防犯アプリ「ぼけっとポリス しが」をダウンロードして防犯力を高めましょう。⇒

滋賀県警察本部 生活安全企画課 077-522-1231 (代)

※この情報発信の内容について御意見があればお知らせください。

<https://store.police.shiga.dvc.jp/index.html?type=2>



回覧

広報

2025年

6月号

五 個 荘

令和7年6月1日発行

東近江警察署
五個荘交番
(代表)
24-0110



大麻等薬物乱の用防止 ～ダメ！ゼッタイ！薬物は魔物です！！～



覚醒剤や大麻の事件に関連するニュースは、後を絶ちません。

令和6年12月12日に薬物に関する法律が改正され、規制が強化されました。

令和6年中の滋賀県内における薬物事犯検挙人員は88人でした。

県内における大麻事犯の特徴は、

・検挙人員の7割以上が10代から20代の若年層であること

・若年層の検挙のうち、8割以上が初犯者であり、大麻が若年層に急激に広がっていることが挙げられます。

薬物に手を出し体の中に入れることで、魂を奪い取られて自分を見失い、事故や他の犯罪に手を染め、自分や家族、友人や第三者を傷付けることになります。

このようなことにならないよう、薬物には絶対に手を出さないようにしましょう。

不法就労・不法滞在の防止

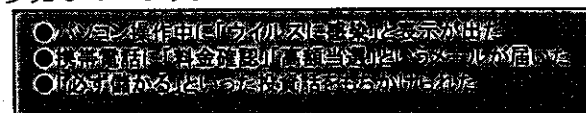
特殊詐欺に注意！！

不法就労・不法滞在の増加が懸念されるため警察は取締りを強化しています。

不法就労は雇用者も処罰対象となるため、外国人を雇用する際は、旅券や在留カードの実物を必ず確認してください。

在留カードを確認する際は、在留資格、在留期間の確認を徹底するように、お願いします。

最近の特殊詐欺は、メールや電話でサイトの登録料や高額当選の受取料等の支払いを求める架空料金請求詐欺や、架空料金請求詐欺の手口で、パソコンに「ウイルスに感染」と表示して電子マネーで修理費用を支払わせる、いわゆるサポート詐欺が多発しています。



これは全部詐欺です！！

手口を知って特殊詐欺被害を防ぎましょう

確認しましょう！

★在留カードや旅券は、実物を確認しましたか？

★在留資格は正当なものですか？在留期限は過ぎていませんか？

★パスポートと在留カードの顔写真は本人に間違いありませんか？

★パスポートの査証と在留カードに矛盾はありませんか？

防犯アプリの活用を！

滋賀県警察公式アプリでは、各種犯罪・不審者情報を掲載した防犯マップが閲覧できます。是非ご活用ください。

「ぼけっとポリス しが」で検索！



五個荘交番の記録



4月30日五個荘小学校

4月15日五個荘中学校

において交通安全教室を行いました！